【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	言語・社会
高橋 直樹	開講時期	後期	必修·選択	必修(言語)・選択(社会)
	単位数	1	時間数	15

## 【<概要>又は<一般目標:GIO>】

心理学が科学として成立して、これまでに作り上げてきた「心」の測定法についての知見を示す。

まず、心理測定法の概念・歴史・方法などについて概観した後、測定の内容を「性格特性」「社会的行動」「認知機能」などの 領域ごとに分類して、体験学習も交えながら、心理測定法に関わる重要な事項について学習する。

また、観察法やプロトコル法、及び、統計の理論と実際についても学習する。

## 【<学習目標>又は<行動目標:SBO>】

- 1. 「人間を測定するとはどういうことか」という問いに対して、自分なりの意見を述べることができる。
- 2.心理測定の概念・歴史・方法について説明できる。
- 3.心理測定の各論について、要点を理解し、説明できる。
- 4.統計の理論と実際について、説明できる。

回	授業計画又は学習の主題		SB0			
数					番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	人間を測定するとはど	ういうことか				講義
2	パーソナリティ・アセ	スメント			3	講義・実習
3	性格特性の測定				3	講義・実習
4	社会的行動の測定				3	講義・実習
5	認知機能の測定				3	講義・実習
6	観察法・プロトコル法	ŧ			3	講義・実習
7	統計の理論と実際				4	講義・実習
:						
				•		
-		/ 李 4 \	ノ苦ヰクト	/整体形>	<u> </u>	/発行生 圧物 その外へ

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
	特になし(適宜プリント	・を配布する)。		
教科書 (必ず購入する書籍)				
(必り購入りる資料)				
	心理検査ハンドブック	塩見邦雄、ナカニシヤ出	₩. 1998	
参考 <u></u>	No. I A STATE OF THE STATE OF T	-m3031-mrt 3 30 — 5 1 mil		
その他の資料	適宜プリントを配布する。			
CONSORA				
【輕佈方法】	į	【関修上の留音点】		

【評価方法】	【履修上の留意点】
定期試験	学生の積極的な授業参加を期待する。
出席状況	遅刻・早退・授業中の私語や飲食などは、大幅な減点対象となる。
受講態度	本鵲義の学習内容を、医療福祉の現場において活用しようとする姿勢が求められる。